



ニュージャーシー

補習校通信

土曜日は日本の教育を

活発な授業研修

十月五日、初等部三年生二学級でそれぞれ授業研修を行いました。左の写真は一組の国語、【修飾語】の授業です。主語と述語は二年生で学習しました。三年生では修飾語を加



えることでより詳しい文章を作ります。

一斉学習でいつ、どこで、どんな等の修飾語を確認した後、写真のよ

う文章を与えられ、話し合いで修飾語を付けていきます。この班は「小さな冷たい氷がすぐにつくえでとける。」という文を

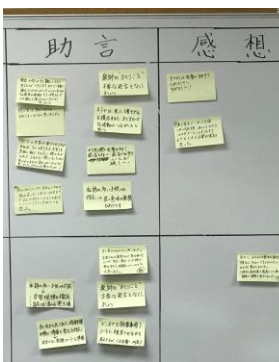
作っていました。

二組は算数の授業、3.5など小数点について学習しました。



この授業では写真のように、1.9等の小数を乱数関数を使ってパソコンから読み出し、児童がどんどん答えに行きました。

授業後、もっとやりたいという感想が児童から出ていました。



この研修には三年生の先生だけでなく、二年生の先生四人も参加し、授業後に検討会を

行いました。検討会では授業の良い点、質問、

廊下を走る子供への声かけ

助言、感想の四点を参加者全員が付箋紙に記入し、それを表にまとめて検討を行いました。この手法はKJ法と言われる分類方法を応用したものです。今後も授業力の向上を具体的な手法で進めて行きます。子供達の学ぶ意欲に火をともし授業を目標に頑張ります。

先週、階段から走って出てくる子供に「危ないよ、廊下は走らないように。」と声をかけました。とっさの事でしたが、誰かにつかってはと思い大きな声で注意しました。すぐに気がつきやめてくれました。

保護者の方々も子供達に「廊下は歩きましよう。」と声をかけてくださる方が多くいて、心強い限りです。しかし、廊下を走る子供達は減っているようには見えません。大きな事故が起きる前に予防していくことが大切です。今後もし子供達が廊下を走らないように全職員で指導していきますが、ご家庭でも廊下は歩くように話していただきたく、お願い申し上げます。

第二十二号
令和元年
十月十二日

発行